

2. 手術・処置別アウトカム(実績) 平成20年度

ICD9CM	手術・処置名	インディケータ																				
		手術件数 単位:件		年齢 単位:歳		男性比率 単位:人/%		在院日数 単位:日		在科日数 単位:日		術前日数 単位:日		術後日数 単位:日		術後死亡 単位:人/%		予定外手術 再処置手術 再手術の再入率 手術・処置後の予定外手術の再入率		術後合併症		
		手術件数	バクリテイカル	平均値	標準偏差	性別	男性割合	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	術後30日以内	術後30日以内	手術・処置後の予定外手術の再入率	手術・処置後の予定外手術の再入率	術後合併症件数	術後合併症率	
	1. 神経系の手術 (00-05)																					
1	0159 脳腫瘍摘出術	12	6	63.8	17.1	7	58.3%	59.8	43.4	44.4	22.7	20.4	40.0	39.3	23.7			1	8.3%			
2	0309 椎弓切除術	18	13	70.0	8.8	10	55.6%	35.8	29.0	35.8	29.1	6.2	9.1	29.6	21.0							
	2. 内分泌の手術 (06-07)																					
3	062 甲状腺片葉切除術	9	9	56.0	11.9	1	11.1%	10.4	4.9	8.9	2.2	3.9	4.5	6.6	1.2							
4	0631 甲状腺部分切除術	15	15	59.4	14.1	2	13.3%	9.7	1.7	9.7	1.7	2.1	0.8	7.6	1.4							
5	0639 甲状腺峡葉切除術・亜全摘	6	6	56.4	8.3	1	16.7%	11.2	4.8	11.2	4.8	2.5	1.1	8.7	3.8							
	3. 眼の手術 (08-16)																					
6	1371 眼内挿入レンズ(片眼)	59	58	71.8	8.9	29	49.2%	5.0	2.6	5.0	2.6	2.1	0.5	3.0	2.6							
7	1371 眼内挿入レンズ(両眼)	140	140	75.0	8.1	45	32.1%	7.2	1.0	7.2	1.0	4.2	1.4	3.0	1.0							
	4. 耳の手術 (18-20)																					
8	194 鼓室形成手術	2	2	65.0	5.9	1	50.0%	10.5	0.5	10.5	0.5	3.5	1.5	7.0	1.0							
	5. 鼻・口および咽頭の手術 (21-29)																					
9	2260 汎副鼻腔根本手術	26	26	55.8	14.8	14	53.8%	10.5	2.7	10.5	2.7	2.3	0.9	8.2	2.4							
10	2631 耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)	7	7	37.0	6.7	1	14.3%	15.6	8.2	15.6	8.2	2.4	1.0	13.1	7.3					1	14.3%	
11	282 口蓋扁桃手術(摘出)	25	23	31.1	17.2	12	48.0%	11.0	2.4	11.0	2.4	2.3	1.8	8.6	3.0							
	6. 呼吸器系の手術 (30-34)																					
12	303 喉頭全摘出術	6	5	69.9	7.0	5	83.3%	52.3	49.3	43.5	29.6	16.7	18.8	35.7	30.7							
13	3228 胸腔鏡下肺切除術	38	37	62.1	11.3	22	57.9%	21.2	25.0	19.7	24.6	4.9	6.2	16.3	24.5							
14	324 肺葉切除術	6	6	67.2	10.0	3	50.0%	16.8	10.1	13.8	3.8	6.0	7.2	10.8	3.3							
15	326 肺全摘術(胸腔内臓器の根絶的郭清術)																					
	7. 心血管系の手術 (35-39)																					
16	360 経皮的冠動脈形成術	179	161	69.7	10.1	136	76.0%	12.1	11.3	11.7	10.9	4.4	7.0	7.7	9.1			6	3.4%			
17	361 心血管再建のためのバイパス手術	42	30	69.6	9.4	30	71.4%	27.9	12.7	26.9	11.9	6.6	5.7	21.2	10.9	1	2.4%			1	2.4%	
18	378 ベースメーカ挿入術	19	18	78.7	10.6	3	15.8%	12.3	10.7	12.3	10.7	3.9	2.7	8.4	8.9							
19	3951 脳動脈瘤クリッピング	5	4	64.9	13.9			73.8	57.6	73.8	57.6	12.5	8.0	65.8	62.0							
20	3971 腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術	30	24	77.1	8.6	24	80.0%	23.6	21.3	22.1	20.9	9.4	7.2	14.2	19.4							
21	3972 脳動脈瘤塞栓術(コイル)	4	2	51.6	11.8	1	25.0%	108.8	76.8	108.8	76.8	5.3	3.5	103.5	75.9					1	25.0%	
	8. 血液系およびリンパ系の手術 (40-41)																					
22	404 頸部リンパ節郭清術	4	3	58.4	16.5	3	75.0%	15.3	10.5	15.3	10.5	2.5	0.8	12.8	10.6							
23	4059 骨盤リンパ節郭清術	1		49.1				10.0		10.0		2.0		8.0								
	9. 消化器系の手術 (42-45)																					
24	4241 食道亜全摘術																					
25	436 胃切除術(B I)	8	8	71.1	12.0	4	50.0%	27.4	11.7	26.3	9.7	5.0	3.5	22.4	8.9							
26	4399 胃全摘術	15	14	67.5	7.9	11	73.3%	46.1	22.9	37.5	15.8	13.5	18.5	32.7	15.4					2	13.3%	
27	4443 内視鏡的消化管止血術	46	27	69.4	11.0	38	82.6%	20.4	24.6	19.0	22.2	5.7	8.9	14.7	22.0							
28	4542 大腸内視鏡下ポリープ切除術	29	26	67.5	9.5	16	55.2%	7.4	11.5	7.4	11.5	4.0	5.9	3.4	10.2					1	3.4%	
29	4543 大腸内視鏡的粘膜下切除術	288	275	64.8	11.4	188	65.3%	5.0	5.8	4.9	5.5	2.9	4.9	2.1	2.7					2	0.7%	
30	457 結腸切除術	47	41	66.6	17.5	24	51.1%	34.6	40.0	29.4	32.4	8.3	9.5	26.3	37.0	1	2.1%					
31	458 結腸切除術(全切除、亜全切除)	3	3	72.6	8.2	1	33.3%	58.3	39.5	51.3	37.3	11.0	4.5	47.3	36.4							
32	47 虫垂切除術	45	44	41.5	22.8	25	55.6%	9.7	16.9	9.2	15.2	1.6	2.0	8.1	15.1					1	2.2%	
33	4863 直腸切除・切断術(低位前方切除術)	33	31	68.2	11.7	20	60.6%	33.3	23.9	30.5	24.5	8.0	7.1	25.4	21.9							
34	5123 腹腔鏡下胆嚢摘出術	50	49	58.8	14.8	22	44.0%	8.8	4.3	7.8	2.7	3.7	4.1	5.1	1.5							
35	5300 鼠径ヘルニア根治術(1側)	65	62	52.9	28.3	50	76.9%	5.4	5.0	5.4	5.0	1.9	0.8	3.5	4.5							
	10. 泌尿系の手術 (55-59)																					
36	5551 腎(尿管)切除術	11	11	74.3	8.3	9	81.8%	24.0	9.4	23.5	8.9	6.7	1.0	17.3	9.1							
	11. 男性生殖器の手術 (60-64)																					
37	6029 経尿道的前立腺手術	9	9	73.9	6.2	9	100.0%	14.1	7.5	14.1	7.5	2.6	1.1	11.6	6.7							
38	605 根治的前立腺摘除術	5	5	65.3	7.1	5	100.0%	17.0	1.7	17.0	1.8	5.6	0.5	11.4	1.7							
	12. 女性生殖器の手術 (65-71)																					
39	6829 子宮筋腫核出術(腹式)	67	64	38.3	11.6			10.0	6.9	10.0	6.9	2.2	1.5	7.8	5.8							
40	685 子宮全摘術(膣式)	24	24	49.9	10.6			12.5	3.5	12.5	3.5	2.3	0.7	10.2	3.0							
41	686 子宮付属器悪性腫瘍手術(両側)	8	6	48.3	10.8			41.6	20.0	41.6	20.0	3.9	1.7	37.8	21.1							
42	6902 子宮内容清掃術	41	41	36.6	10.2			2.1	3.3	2.1	3.3	1.2	0.7	0.9	2.8							
43	6922 子宮脱手術(陰壁形成手術及び子宮全摘術)	12	12	69.4	7.1			13.6	1.6	13.6	1.6	2.2	0.4	11.4	1.4							
	13. 産科的処置 (72-75)																					
44	741 帝王切開術	120	120	33.7	5.4			13.2	7.5	13.2	7.5	4.4	7.7	8.8	1.2							
	14. 筋骨格系の手術 (76-84)																					
45	8051 椎間板摘出術(後方摘出術)	12	12	58.9	18.4	7	58.3%	24.8	20.2	24.8	20.2	6.2	7.2	18.6	13.4							
46	806 半月板切除術	3	2	73.6	13.0			21.3	14.6	21.3	14.6	3.3	0.5	18.0	14.1							
47	800-808 脊椎固定術	68	52	66.9	12.8	27	39.7%	48.8	32.2	47.4	30.5	9.6	15.2	39.2	27.7					1	1.9%	
48	8151 人工股関節全置換	5	4	70.5	11.3			54.2	12.4	54.2	12.4	10.4	11.9	43.8	10.6							
49	8154 人工膝関節全置換	13	13	78.2	4.5	1	7.7%	51.0	30.3	49.8	27.5	11.7	16.2	39.3	27.5							
	15. 外皮組織の手術 (85-86)																					
50	8543 胸筋温存乳房切除術	10	10	66.8	13.5			16.1	14.6	13.4	6.9	4.8	8.0	11.3	7.0							
51	863 皮膚、皮下腫瘍摘出術	13	12	59.1	20.2	8	61.5%	6.5	5.5	6.5	5.5	2.4	2.3	4.1	4.5							
52	864 皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)	2		62.5	7.5			10.5	4.5	10.5	4.5	2.0		8.5	4.5							
	16. 多方面の診断的治療的処置 (87-99)																					
53	8857 冠動脈造影	418	405	69.8	10.9	291	69.6%	6.8	12.8	6.5	10.6	3.1	3.9									

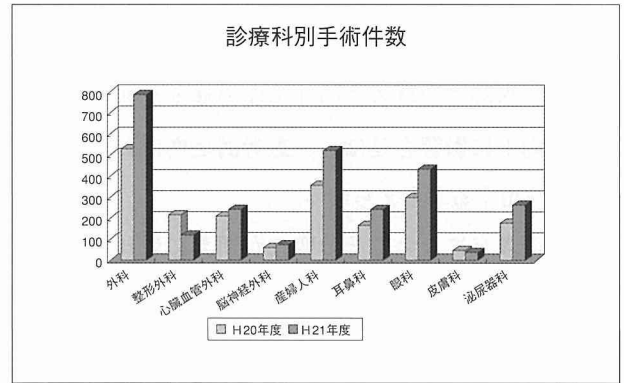
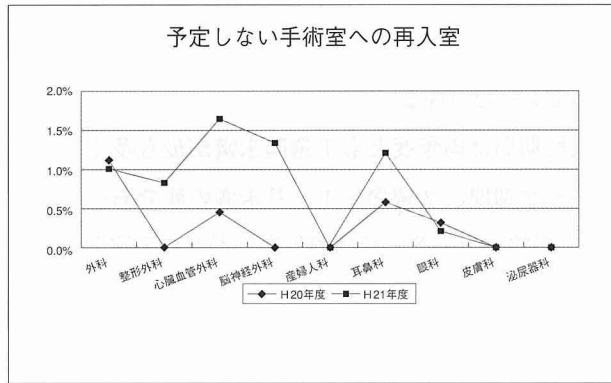
3. 平成20年度・21年度 予定しない手術室への再入室

平成20年度

	外科	整形外科	心臓血管外科	脳神経外科	産婦人科	耳鼻科	眼科	皮膚科	泌尿器科
再入室件数	6	0	1	0	0	1	1	0	0
手術件数	527	214	211	64	359	168	301	47	178
再入室率(%)	1.1%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%

平成21年度

	外科	整形外科	心臓血管外科	脳神経外科	産婦人科	耳鼻科	眼科	皮膚科	泌尿器科
再入室件数	8	1	4	1	0	3	1	0	0
手術件数	785	120	241	74	521	246	435	42	267
再入室率(%)	1.0%	0.8%	1.7%	1.4%	0.0%	1.2%	0.2%	0.0%	0.0%



備考:

インディケータ名	算定式(定義)	H20年度 単位:日 :%	H21年度 単位:日 :%	収集先	担当者
平均在院日数(病院全体)	$\frac{\text{入院患者延数 (年間在院患者延数)}}{\text{(年間新入院患者数+年間退院患者数)}}$	※14.7日(全体) 5.3日(小児科)	※13.5日(全体) 4.7日(小児科)	医 事 課	河村
平均在院日数(対象疾患)	$\frac{\text{疾患別 (対象となる65疾患を直接の原因として入院した患者) 期間中に退院した患者の入院日数の合計}}{\text{期間中に退院した患者の人数}} \times 100\%$			病 歴 室	成田
クリティカルパス実施有件数	パス実施数			パス委員会	岩谷
院内死亡率(入院)病院全体	$\frac{\text{期間中に死亡患者の数}}{\text{期間中に退院した患者の実数}} \times 100$	※3.6%	※3.5%	病 歴 室	成田
院内死亡率(入院)対象疾患ごと	$\frac{\text{期間中に死亡患者の数}}{\text{期間中に退院した患者の人数}} \times 100$			病 歴 室	成田
術後死亡率(数)	$\frac{\text{期間中術後30日以内の死亡患者数}}{\text{期間中に手術した患者数}} \times 100$			病 歴 室	成田
予定しない再入院数(率)	定義:同一の疾患で退院後30日以内に再度入院する場合 $\frac{\text{期間中に退院した患者のうち予定しない再入院であった患者の人数}}{\text{期間中に退院した患者の人数}}$			病 歴 室	成田
予定しない手術室への再入室(率)	定義:同一年度内において同一の術式で再度手術を行った場合 $\frac{\text{期間中に手術した患者のうち予定しない再入室であった患者の人数}}{\text{期間中に手術した患者の人数}}$			手 術 室	岩谷
疾患別再入院率	同一年度内において同一の疾患で再入院のあった場合 $\frac{\text{期間中に退院患者のうち予定しない再入院であった患者の人数}}{\text{期間中に退院した患者の人数}}$			病 歴 室	成田
年齢の算出方法	年齢+月年齢/12			病 歴 室	成田
手術・処置件数	主たる疾病と合併症に対する手術・処置・生検も含む			病 歴 室	成田
患者満足度調査	別紙			看 護 部	岩谷
褥瘡保有率	別紙			看 護 部	岩谷

*用語の説明

インディケータ	医療の質をはかるためのものさし
クリティカルパス	患者さんの入院中の検査治療プランを説明した計画書です。パスを使用することにより患者さんご本人が医療内容を確認することができ、無駄な治療を省き、適切な医療を提供をすることができます。

4. 入院患者満足度調査結果（平成20年度・21年度）

看護部次長 岩谷 敦子

I. はじめに

平成20年度・21年度は、がん診療連携拠点病院・地域医療支援病院取得のための準備を進めるとともに、平成21年11月の病院機能評価Ver.6受審の準備とあわただしい1年となった。平成19年5月入院基本料A（7:I看護配置）の取得により看護のマンパワーの充実が図られ、さらに病院機能評価受審の準備において、既存の業務やマニュアルの見直し、チーム医療の推進が図られた。当院におけるこの3年間の様々な変化は医療の質の向上に影響を及ぼし、患者満足度においてもプラスに作用すると考えられる。

今回の調査においてその変化が顕著に現れているかどうかを評価するのは難しいが、今後数年間のデータと比較検討することで明らかにしていきたいと考える。

今回KKR札幌医療センター医学雑誌Vol.7の編纂にあたり、アウトカム及び統計データは「前年度分」を掲載する方針となったため、今回は平成20年度、21年度のデータを比較する形式で報告する。

II. 調査期間及び対象

平成20年4月～平成21年3月及び平成21年4月～平成22年3月の各々の期間に当院に入院した患者。但し、緩和ケア病棟及び集中治療センターに入院した患者を含まない。

III. 調査方法

入院手続きの際に医事課入院係において入院に必要な書類と共にアンケート用紙を配布し、退院までに入院した部署の回収箱に投函していただくよう依頼。回答が得られた数は平成20年度1,507人、平成21年度1,947人であった。

III. 結果

患者満足度調査結果から例年に倣い、療養環境、医師・看護師の対応、医療者間の連携、食事、診療・看護に対する総合評価について報告する。

1. 対象の属性

回答者の男女比は図1に示したとおり、平成20年度は男性41.7%、女性58.3%であったのに対し、平成21年度は男性60.1%、女性39.9%と男性の比率が高くなっている。また、回答者の年齢構成は平成20年度は70歳代が20.7%と最も多く、次いで30歳代18.6%、次いで60歳代15.8%の順であったのに対し、平成21年度では30歳代が21.4%と最も多く次いで70歳代18.6%、60歳代17.6%の順であった（図2）。

入院期間は両年度とも1週間未満が最も多く、次いで1～2週間、2週間～1ヶ月未満の順であった（図3）。当院への入院回数は両年度とも初回入院が60%以

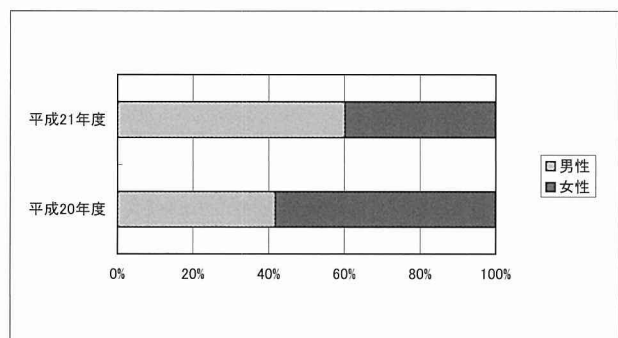


図1. 回答者の性別

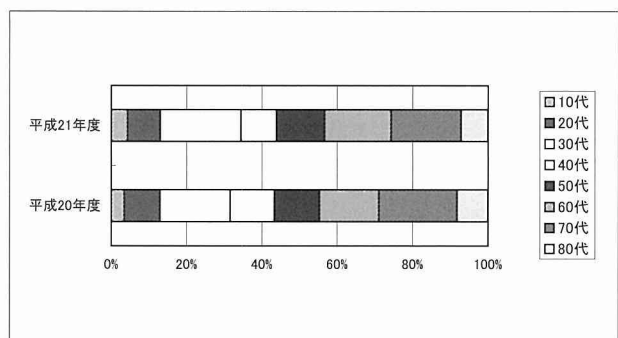


図2. 回答者の年齢構成

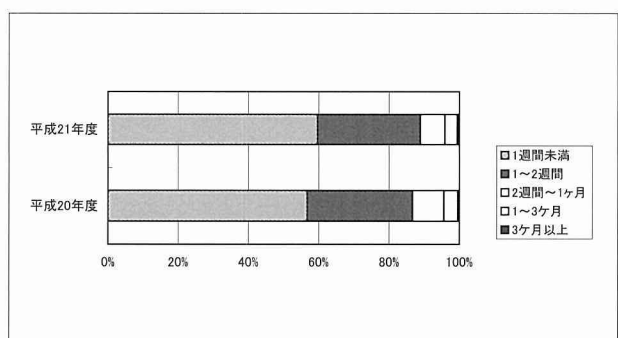


図3. 入院期間

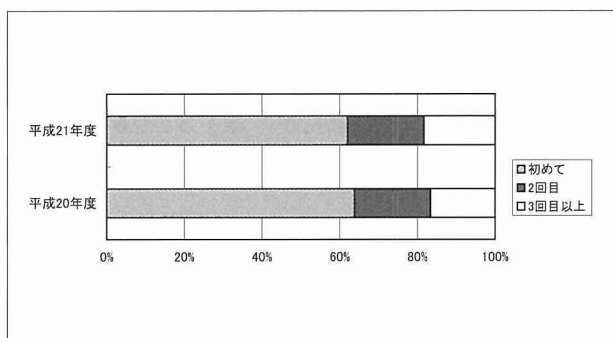


図4. 入院回数

上を占め、次いで2回目入院、3回目入院の順であった(図4)。

2. 療養環境

病棟内の整理整頓については平成20年度99.6%、平成21年度99.3%が良い・まあまあ良いと回答しており、高い満足度を示している。ベッド周囲の清潔については平成20年度99.1%、平成21年度98.8%が良い・まあまあ良いと回答しており、高い満足度を示している。騒音への配慮については平成20年度96%、平成21年度94.8%が良い・まあまあ良いと回答しており他の項目より低いものの、高い満足度を示している(図5)。騒音に関しては「同室者が携帯電話を使用している音や同室者の鼾で眠れない」といったご意見や、携帯電話に関しては「きちんと注意して欲しい」といったご意見が複数寄せられた。

療養環境に対し「快適であった」「気持ちよく療養できた」「清掃が行き届いていて気持ちよかった」という肯定的な記載が多くあったが、一方「冷暖房の調整が不足」「床の掃除・トイレの掃除・ごみの回収と何度も清掃に来るのは非効率的で落ち着かない」「多床室では病室内のトイレの音が気になった、静音設計にすべきだ」といった意見が複数寄せられた。今後の課題である。

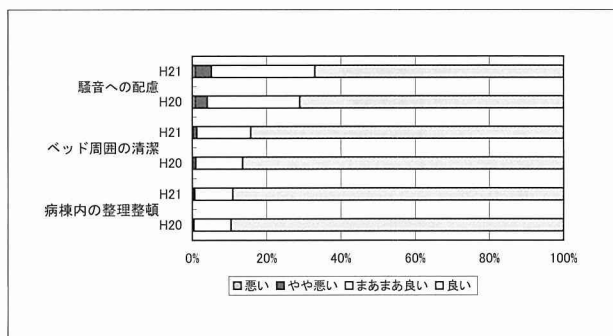


図5. 環境の調整

3. 医師・看護師の対応

1) 医師の接遇

医師の言葉遣いについては平成20年度98%、平成21年度99%が、身だしなみについては平成20年度99.5%、平成21年度99.2%が良い・まあまあ良いと回答しており、高い満足度を示している。また医師が訴えをよく聞いているか、説明は丁寧か等の診療中の態度についても平成20年度98%、平成21年度97%が良い・まあまあ良いと回答しており、同様に高い満足度を示している(図6)。

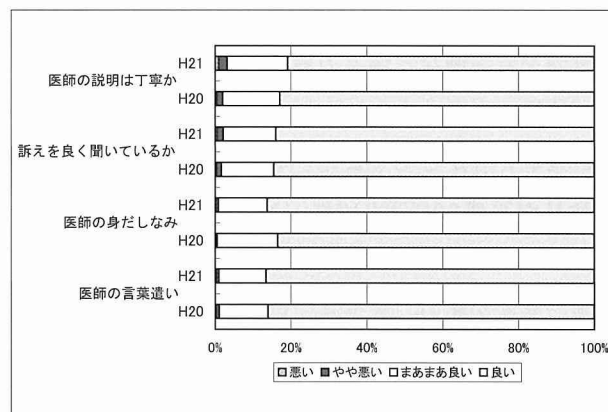


図6. 医師の接遇

2) 看護師の接遇

看護師の言葉遣いについては平成20年度99.1%、21年度98.8%、身だしなみについては平成20年度99.3%、21年度99.5%と高い満足度を示している(図7)。また看護師の対応については、「依頼したことへの対応」は平成20年度98%、21年度97%、「プライバシーへの配慮」については平成20年度98.7%21年度98.6%、「看護師が訴えをよく聞いているか」は両年度とも98%、「ナースコールへの迅速な対応」についても平成20年度98.1%、21年度97.5%と他の項目同様に高い満足度を示している(図8)。

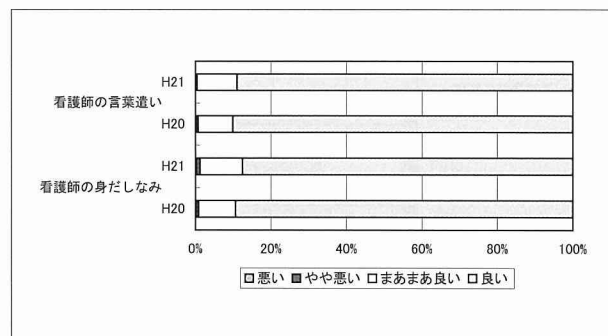


図7. 看護師の接遇

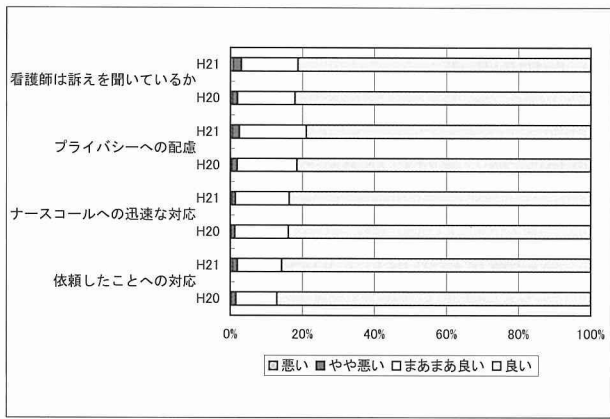


図8. 看護師の対応

3) 接遇に関するご意見

医師や看護師など個々の職員の対応への感謝の言葉や「接遇に関する教育が徹底されている」「若い看護師の言葉遣い等がとてもよい」などお褒めの言葉や肯定的意見が平成20年度213件（14.1%）、21年度234件（12%）寄せられた。一方一部看護師の言葉遣いが悪い、医師の態度が悪い、医事課受付窓口の職員の態度が悪いといった職員の接遇に関するご意見も平成20年度50件（3.3%）、21年度38件（1.9%）から寄せられた。毎年新入職員を対象とした接遇教育を実施し、病棟や外来部門をラウンドしての身だしなみチェックなどの活動が行われているが、このような残念なご意見がなくなることはなく、今後も継続して教育していくとともに、日々の業務の中での職員個々に対する指導も行っていかなければならないと考える。

4. チームワーク

看護師間の伝達については両年度とも96%の満足度であり、医師・看護師間の伝達についても平成20年度97.2%平成21年度96.6%と高い満足度を示している（図9）。

「毎日の事務引き継ぎがされており、前々の事柄の

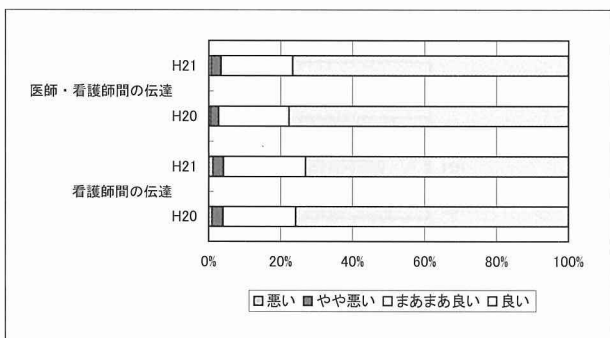


図9. チームワーク

連絡がよくできている。」「今、発生した問題に対しても、看護師間の伝達が徹底されていて驚き感心しました。」といった嬉しいご意見がある一方、「看護師に伝えたことが担当医師に伝わっていなかった。連携が悪い」といったご意見もあり、チーム医療といった観点からも看護師間ばかりでなく、医師やコメディカルとのタイムリーな情報共有を行っていかなければならないと感じる。口頭での伝達ばかりではなく、電子媒体を使った情報伝達等、伝達の内容や緊急度に合わせた伝達方法を選択し実践できるよう、スタッフ教育をしていきたい。

5. 食事について

食事は個々の嗜好に影響を受けやすく、例年他の項目に比べ満足度の低い項目となっているが、今回の調査結果も同様の傾向であった。

献立については両年度とも81%、味付けについては平成20年度84.7%、21年度85.4%の満足度であった。食欲のないときの工夫については、平成20年度77.4%、21年度76.4%と食事以外の他の項目に比べ低い満足度となっている（図10）。患者満足度調査結果や残食調査、栄養課が毎年実施している食事に関するアンケートを参考に、栄養管理委員会で検討し、選択メニューや小児向けのメニューを増やしたり、お祝い膳に甘いものをつけたり、パン食にあった副菜を取り入れたりと少しずつではあるがメニューの改善を図っている。また抗がん剤治療等の影響で味覚の変化や食欲低下をきたしている患者さんに対しても相談の上で個別のメニューを検討・提供したりと工夫しているが個々に違う患者さんのニーズの全てにお答えすることはできない現状にある。

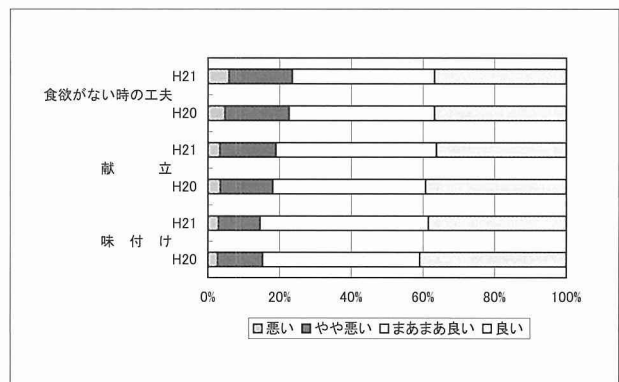


図10. 食事について

入院中の数少ない楽しみの一つである食事は、全ての患者さんにご満足いただきたいと職員一同願っているが、個々の嗜好や治療上の制約、予算など多くの制約条件をクリアして100%ご満足いただける食事を提供することは残念ながら実現困難な状況となっている。今後も寄せられたご意見を参考に少しでもご満足いただけるよう食事の改善に努めていきたい。

6. 総合評価

診療に関する満足度については平成20年度、21年度とも97.7%、看護についても満足度は平成20年度98.3%、21年度98.1%と高い満足度を示しており、診療・看護共に多くの患者さんに満足していただける一定水準以上の医療が提供できていると考えられる（図11）。

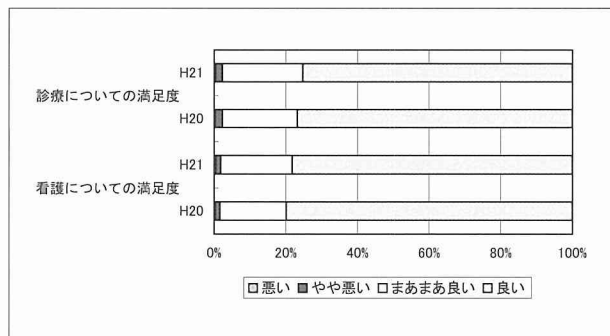


図11. 総合評価

7. まとめ

患者満足度調査結果から、療養環境、医師・看護師の接遇、医療者間のチームワーク、食事について自由記載欄に寄せられた患者の意見をまじえながら述べてきた。全体を通しての評価は例年とさほど変わらない結果であり、全体的には高い評価をいただいている。

平成20年度・21年度は、平成21年11月の病院機能評価受審に向けた準備で、既存の業務のあり方やマニュアルの見直し、チーム医療の充実などが図られ、医療の質向上に少なからず繋がったのではないかと考えている。また、専門看護師・認定看護師も多く育成され、それぞれの専門分野において看護の質向上、教育の充実に力を発揮してくれている。このような活動の一つ一つが看護の質向上に繋がっていくと考えている。しかし、患者満足度は高い数値を示しているものの、厳しいご意見も多数寄せられており、今後いっそうチーム医療を推進していくとともに、細やかな配慮のできるスタッフの育成にむけて教育の充実を図っていこうと思う。

5. 平成20-21年度 褥瘡発生件数と褥瘡発生率

2010/6/17 文責・委員長 月永 一郎

本院の褥瘡対策の現状とさらに質の向上をめざして毎年集計している。またこれらのデータを公開することは患者サイドさらに社会的に当院の医療の質を評価されるのに重要な指標である。

膨大なデータの中から院内での発生率、院内発生と院外発生例について部位、深達度を集計した。発生数は入院患者数にも左右されるため、発生率もデータとしてあげ比較に供した。月別の発生数は平成20年度(図1-a)で5月と9月から11月が少なく、他の月は似たような傾向を示す。平成21年度(図1-b)では4月、10月、2月に多かった。発生率(図2-a、b)にならしてみると同様の傾向を示すので、単なる患者数の変化ではない(患者数が多かったので、発生件数が多いという訳ではない)ようである。患者の重症度や疾患に関係するかも知れないが、詳細な分析は別に検討したい。他に人的要素も考慮すべきである。新人が多い年度始めに発生率が高いともとれるが、やや慣れてきた年度半ばでもある程度の高い発生率があるので、そこだけに原因は求められない。当院での均一化された質での褥瘡対策の実施が望まれる。全国的平均では、一般病院 1.31% 大学病院 0.98%と言われるの

で、当院の平成20年度の0.88%(表1-a)、平成21年度の0.78%(表1-b)は単純数字的には発生率は低いと考えられる。平成19年度は0.8%であったので、おおむね0.8%前後で推移している。さらに発生率を改善するには、現状で何が不足しているのかの分析が必要である。

院内と院外にわけると部位に関しては、平成20年度(図3-a、図4-a)、21年度(図3-b、図4-b)ともに院内では尾骨、下腿の割合が院外と比較して多い。仰臥位での下腿の保持、車椅子での対策などがさらに強化される必要がある。院外は腸骨、膝が多いようである。深達度をみると(図5-a 6-a、図5-b 6-b)Ⅲ度以上が院外からの患者に多く、院内ではⅠ度、Ⅱ度の占める割合が多いので比較的浅い褥瘡がしめると考えられ、褥瘡発生予防、早期発見が功を奏していると思われる。しかし、院内発生Ⅱ度の件数も無視できない状況である。どの程度のリスクの患者が発症しているのか(すなわち、発症が不可抗力的なリスクを持つ患者が多いのかどうか等)今後OHスケールでのリスク分析ができるので(発生した人のリスク分け)、OHスケールで分析していく予定である。

$$\text{褥瘡発生率}(\%) = \frac{\text{調査期間(月)に院内で褥瘡が発生した患者数}}{\text{調査期間の入院患者数}} \times 100$$

※調査期間の入院患者数=前月末日の在院患者数 + 当該月新規入院患者数

表1-a H20年度 月間褥瘡発生件数と発生率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
院内褥瘡発生数(人)	11	7	14	10	13	7	9	5	12	14	9	13
調査期間の入院患者数(人)	1186	1176	1186	1193	1096	1126	1226	1205	1226	1077	1146	1220
院内褥瘡発生率(%)	0.9%	0.6%	1.2%	0.8%	1.2%	0.6%	0.7%	0.4%	1.0%	1.3%	0.8%	1.1%

年間発生率0.88%

表1-b H21年度 月間褥瘡発生件数と発生率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
院内褥瘡発生数(人)	15	7	10	10	6	4	13	3	11	12	15	11
調査期間の入院患者数(人)	1303	1217	1311	1359	1208	1217	1352	1236	1279	1279	1112	1287
院内褥瘡発生率(%)	1.2%	0.6%	0.8%	0.7%	0.5%	0.3%	1.0%	0.2%	0.9%	0.9%	1.3%	0.9%

年間発生率0.78%

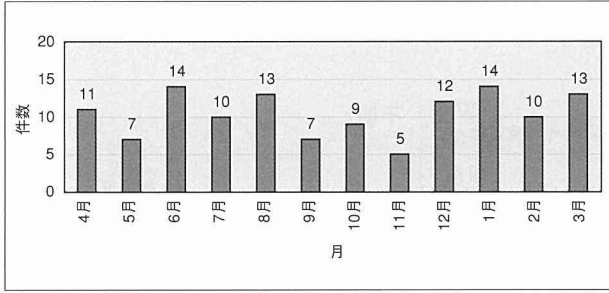


図1-a H20年度 月間褥瘡発生件数

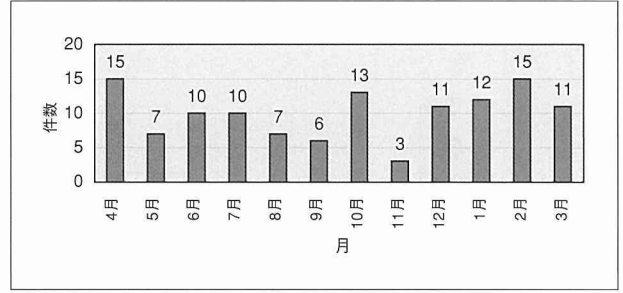


図1-b H21年度 月間褥瘡発生件数

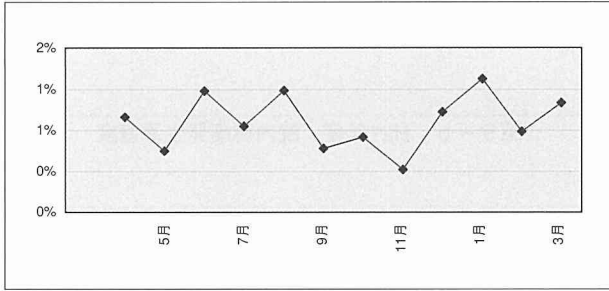


図2-a H20年度 院内褥瘡発生率の推移

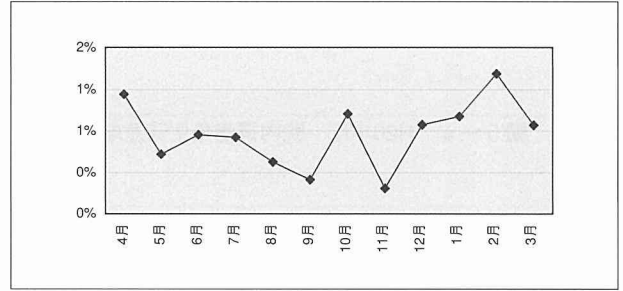


図2-b H21年度 院内褥瘡発生率の推移

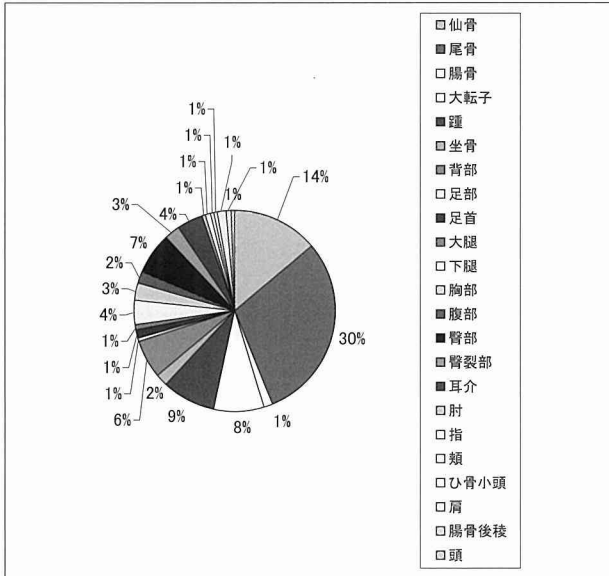


図3-a H20年度 院内褥瘡発生部位

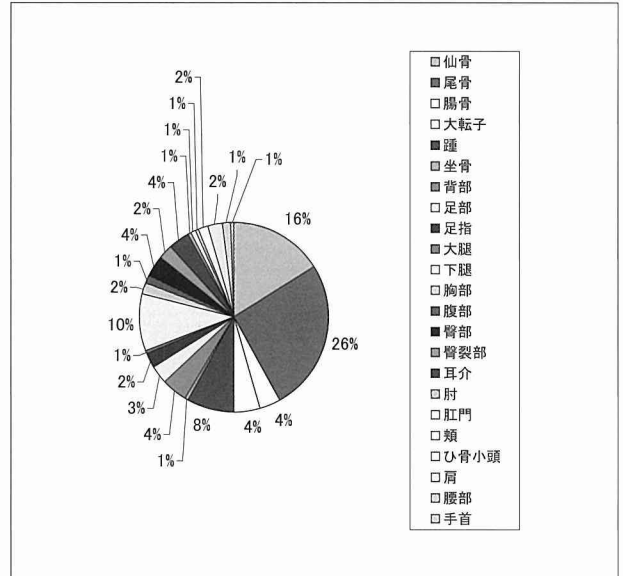


図3-b H21年度 院内褥瘡発生部位

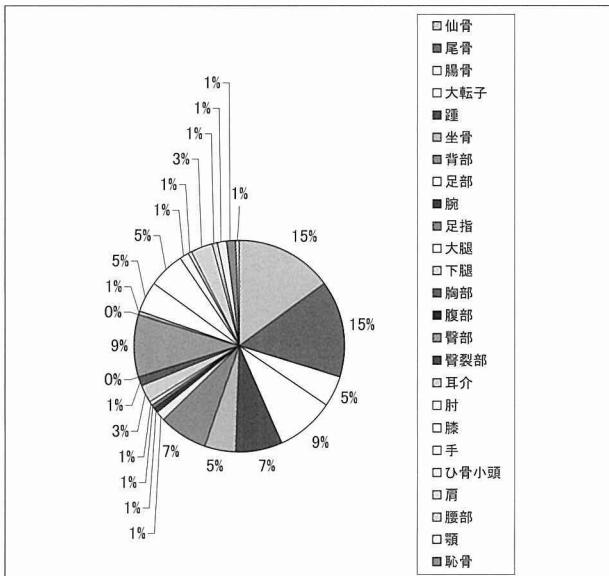


図4-a H20年度 院外褥瘡発生部位

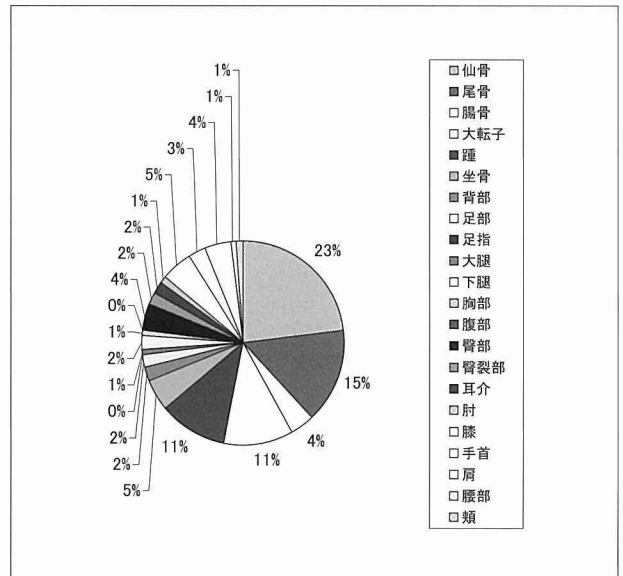


図4-b H21年度 院外褥瘡発生部位

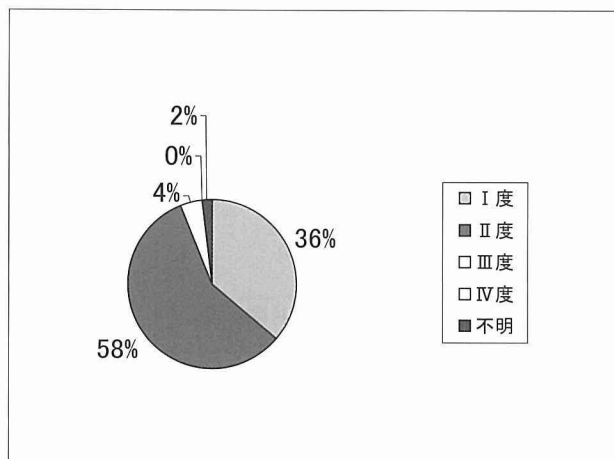


图 5 - a H20年度 院内褥瘡発生深達度

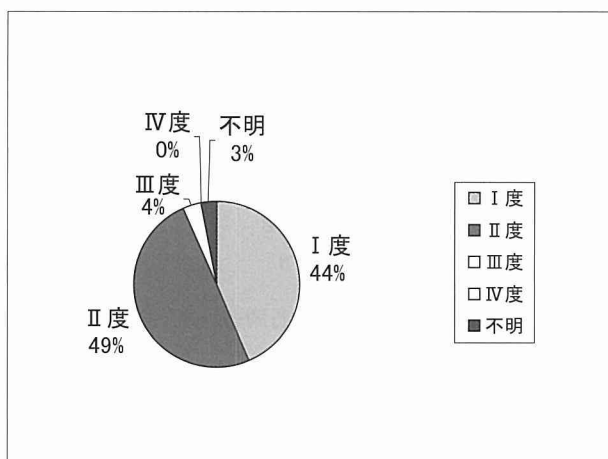


图 5 - b H21年度 院内褥瘡発生深達度

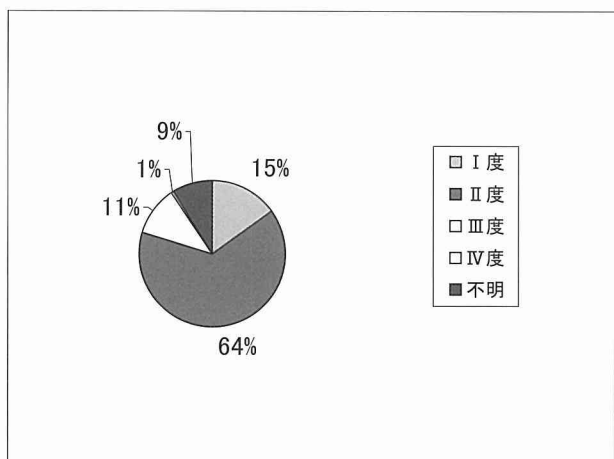


图 6 - a H20年度 院外褥瘡発生深達度

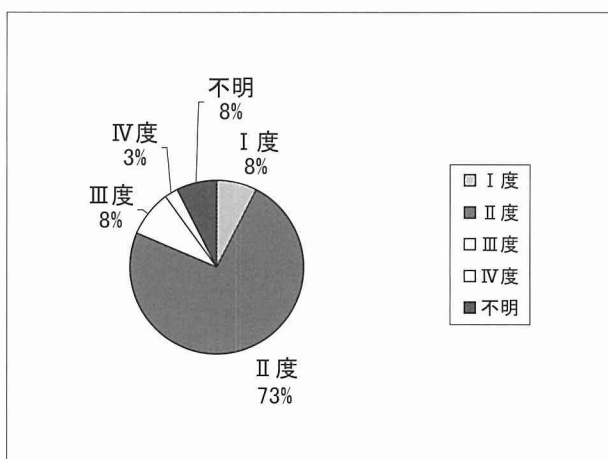
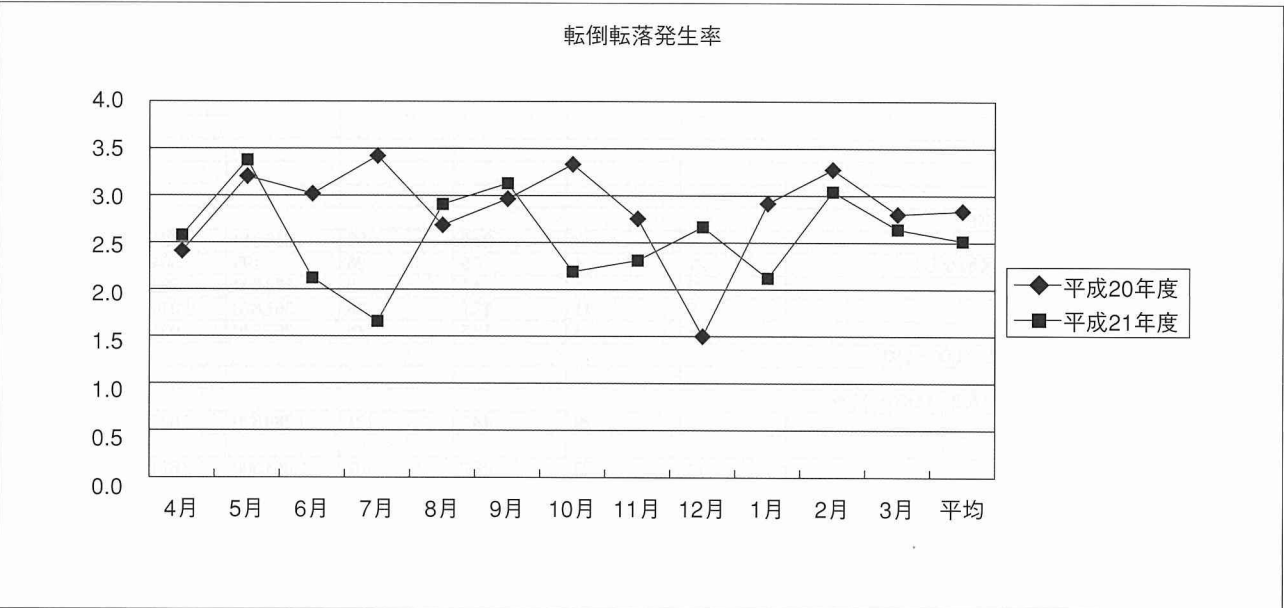
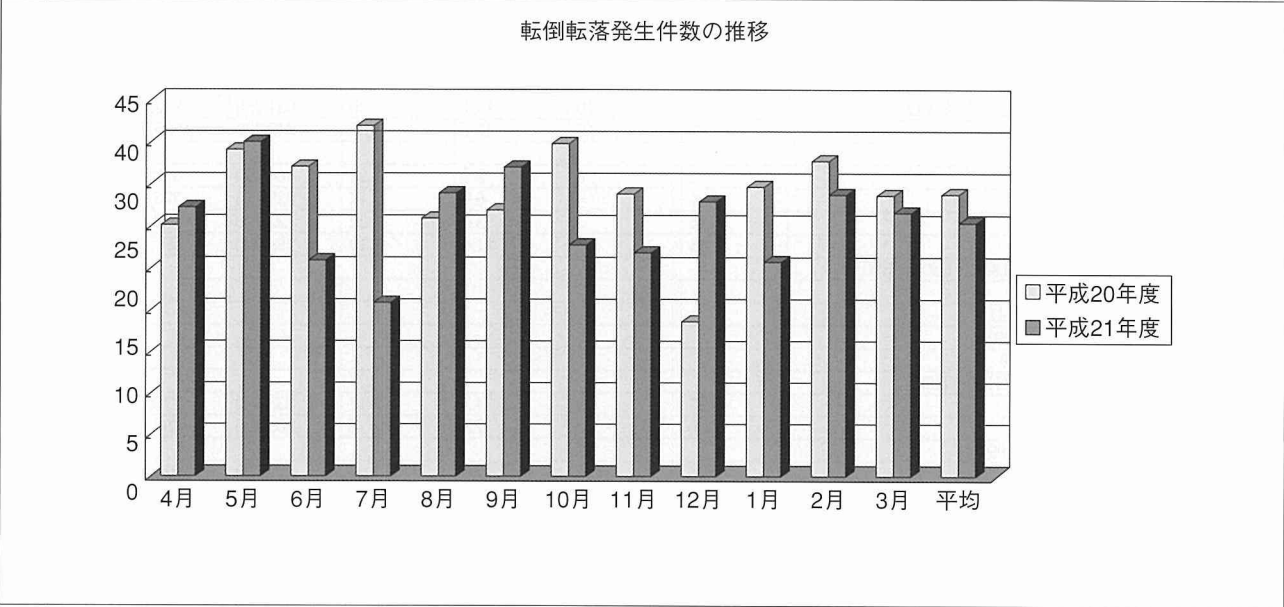


图 6 - b H21年度 院外褥瘡発生深達度

6. 平成20年度・21年度 転倒転落発生率

$$\frac{\text{期間中に発生した転倒転落件数}}{\text{期間中の入院患者延べ人数}} \times 1000 \%$$

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H20年度	転倒転落発生件数	30	39	37	42	31	32	40	34	19	35	38	34	34.3
	転倒転落発生率 (%)	2.4	3.2	3.0	3.4	2.7	3.0	3.3	2.8	1.5	2.9	3.3	2.8	2.8
H21年度	転倒転落発生件数	32	40	26	21	34	37	28	27	33	26	34	32	30.8
	転倒転落発生率 (%)	2.6	3.3	2.1	1.7	2.9	3.1	2.2	2.3	2.7	2.1	3.0	2.6	2.6



7. 疾患別医療費統計 対象期間：平成20年4月～平成21年3月

ICD-10	疾患名	手術・処置あり患者統計						
		あり小計 人数(人)	1入院日数(日)			1入院医療費(円)		
			最小	平均	最大	最小	平均	最大
I 感染症および寄生虫 (A00 - B99)								
1 A080	ロタウイルス性腸炎							
2 B029	帯状疱疹							
II 新生物 (C00 - D48)								
3 C15	食道の悪性新生物	4	9	16.0	31	517,590	866,802	1,684,888
4 C16	胃の悪性新生物	54	3	28.0	201	193,110	1,345,114	6,533,652
5 C18	結腸の悪性新生物	25	8	30.6	114	944,890	1,884,590	5,843,088
6 C20	直腸の悪性新生物	15	4	45.5	256	198,840	2,836,390	25,528,794
7 C22	肝の悪性新生物	41	2	22.5	242	284,238	1,104,470	8,645,420
8 C34	気管支及び肺の悪性新生物	23	5	49.0	225	740,040	2,215,694	5,858,650
9 C50	乳房の悪性新生物	53	3	12.3	99	287,400	708,483	2,628,050
10 C53	子宮頸部の悪性新生物	4	5	17.0	37	256,640	1,003,673	2,050,650
11 C54	子宮体部の悪性新生物	6	26	40.0	79	1,620,020	2,071,614	3,038,840
12 C61	前立腺の悪性新生物 (生検含む)	5	10	14.4	20	631,250	943,576	1,157,230
13 C64	腎の悪性新生物	7	16	47.1	165	949,380	2,655,636	7,365,170
14 C71	脳の悪性新生物							
15 C73	甲状腺の悪性新生物	9	6	9.9	21	486,240	628,732	1,054,990
16 D06	子宮頸部上皮内癌	14	4	6.9	14	229,740	376,681	790,870
17 D12/K635	大腸ポリープ	124	3	3.9	22	122,920	192,317	699,988
18 D25	子宮筋腫	48	2	11.4	19	299,920	697,784	1,014,770
IV 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00 - E90)								
19 E10	1型糖尿病 (IDDM)							
20 E11	2型糖尿病 (NIDDM)							
VI 神経系の疾患 (G00 - G99)								
21 G473	睡眠時無呼吸症候群							
VII 眼および付属器の疾患 (H00 - H59)								
22 H25	白内障 (片眼)	27	3	4.3	11	235,970	273,161	786,540
23 H25	白内障 (両眼)	89	6	7.8	8	285,450	493,157	924,570
IX 循環器系の疾患 (I00 - I99)								
24 I20	狭心症	68	3	12.5	62	376,700	2,014,905	7,902,806
25 I21	急性心筋梗塞	30	9	19.7	57	1,179,802	2,936,855	8,749,532
26 I351	大動脈弁狭窄症	6	3	19.8	31	3,726,808	6,516,105	9,603,816
27 I495	洞不全症候群	19	4	19.2	56	676,056	2,176,175	5,614,000
28 I60	くも膜下出血	5	5	79.8	185	2,032,300	4,440,114	8,938,048
29 I61	脳出血	6	24	63.3	103	813,160	2,049,758	4,165,520
30 I63	脳梗塞	2	74	94.0	114	3,712,180	4,802,695	5,893,210
31 I71	解離性動脈瘤	13	2	45.5	116	1,467,590	5,246,514	14,053,890
32 I71	腹部動脈瘤	21	1	23.3	55	1,827,800	3,697,138	7,875,878
X 呼吸器系の疾患 (J00 - J99)								
33 J10 - J11	インフルエンザ							
34 J18	肺炎 (小児)							
35 J18	肺炎 (成人)							
36 J329	慢性副鼻腔炎	12	7	9.9	13	355,000	702,910	1,029,064
37 J439	肺気腫							
38 J450	喘息 (小児)							
39 J459	喘息 (成人)							
40 J84	間質性肺炎							
41 J961	慢性呼吸不全							
XI 消化器系の疾患 (K00 - K93)								
42 K25	胃潰瘍	9	3	23.9	92	216,840	1,621,359	6,889,568
43 K35	虫垂炎 (小児・成人区別なし)	27	4	7.9	26	195	504,251	1,125,960
44 K40	鼠径ヘルニア	32	1	4.1	8	173,700	282,894	520,440
45 K562-K567	腸閉塞	7	11	17.7	28	561,870	1,046,279	1,611,840
46 K80	胆石症	48	5	13.5	48	367,540	901,787	3,065,670
XII 皮膚および皮下組織の疾患 (L00 - L99)								
47 L208	アトピー性皮膚炎							
XIII 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00 - M99)								
48 M17	変形性膝関節症	7	29	48.7	121	1,389,820	2,627,670	5,316,478
49 M303	川崎病							
50 M431	腰椎変性すべり症	14	25	48.3	107	2,064,500	3,674,855	8,345,370
51 M47	脊椎症	3	40	48.3	55	2,275,820	2,361,984	2,530,772
52 M48	腰部脊柱管狭窄症	13	19	30.8	40	868,710	1,979,746	4,198,740
53 M51	腰椎椎間板ヘルニア	9	10	20.8	29	556,410	1,058,429	2,716,786
XIV 尿路器系の疾患 (N00 - N99)								
54 N18	慢性腎不全	1	20	20.0	20	748,342	748,342	748,342
55 N20	尿路結石症・尿管結石	1	9	9.0	9	510,520	510,520	510,520
56 N390	尿路感染症							
57 N40	前立腺肥大症	2	9	10.0	11	567,330	586,245	605,160
XV 妊娠、分娩および産じょく (O00 - O99)								
58 O80	正常分娩							
XVI 周産期に発生した病態 (P00 - P96)								
59 P071	低出生体重児							
XVIII 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00 - R99)								
60 R42	めまい							
XIX 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00 - T98)								
61 T39-T50	医薬品中毒							

抽出条件：①最終退院科のデータを使用（転科診療科の実施手術データは反映されない）

※注釈：H20年度は抽出不能データが出現し 2795件のデータについて分析を行った。

②月をまたがったり、同一月2回以上入院のあったものは最終退院月に合算。③労災・交通事故患者は除く ④食事療養費は除外 ⑤人数は延べ人数

なし小計 人数(人)	手術・処置なし患者統計						合 計			疾患別	
	1入院日数(日)			1入院医療費(円)			患者数	在院日数	医療費合計(円)	1日平均医療費	
	最小	平均	最大	最低	平均	最高	合計(人)	合計(日)	合計(円)	単位：1日 平均単価：円	
61	2	4.5	8	100,440	194,417	350,410	61	275	11,859,450	43,125	ロタウイルス性腸炎
32	6	7.8	10	71,100	310,262	873,020	32	251	9,928,398	39,555	帯状疱疹
4	4	43.3	142	182,450	1,003,322	2,964,620	8	237	8,026,576	33,867	食道の悪性新生物
40	4	26.9	187	66,220	1,067,903	6,533,652	94	2588	100,382,846	38,788	胃の悪性新生物
67	3	21.0	298		979,414	7,580,730	92	2170	90,106,056	41,524	結腸の悪性新生物
16	3	16.8	58	78,710	1,611,205	25,528,794	31	951	49,947,346	52,521	直腸の悪性新生物
24	3	15.8	68	37,740	865,524	8,645,420	65	1301	56,259,076	43,243	肝の悪性新生物
208	3	57.8	445	42,060	1,739,770	17,990,530	231	13,144	401,886,896	30,576	気管支及び肺の悪性新生物
25	2	25.2	63	23,020	701,544	2,628,050	78	1280	54,720,438	42,750	乳房の悪性新生物
7	9	49.1	170	509,820	1,393,562	4,229,602	11	412	13,769,622	33,421	子宮頸部の悪性新生物
14	2	45.9	250	109,220	1,853,903	9,016,330	20	833	37,078,064	44,511	子宮体部の悪性新生物
23	3	23.5	230	123,588	669,810	5,097,740	28	613	18,754,686	30,595	前立腺の悪性新生物(生検含む)
6	12	23.0	33	34,320	1,802,066	7,365,170	13	468	23,426,854	50,057	腎の悪性新生物
3	9	92.3	209	289,450	1,778,377	3,057,160	3	277	5,335,130	19,260	脳腫瘍
4	9	32.0	76	81,010	771,193	2,787,080	13	217	10,025,512	46,201	甲状腺の悪性新生物
3	14	14.0	14	103,950	344,799	790,870	17	139	5,861,580	42,170	子宮頸部上皮内癌
9	3	4.0	12	57,140	193,084	390,868	133	516	24,668,382	47,807	大腸ポリープ
3	4	9.3	18	85,400	665,490	1,014,770	51	574	33,940,014	59,129	子宮筋腫
6	8	17.8	31	169,008	499,975	1,088,706	6	107	2,999,848	28,036	1型糖尿病 (IDDM)
77	3	21.8	382	62,500	506,124	3,026,394	77	1678	38,971,542	23,225	2型糖尿病 (NIDDM)
178	2	2.2	17	74,370	98,311	676,310	178	394	17,499,296	44,414	睡眠時無呼吸症候群
2	3	6.5	10	75,020	262,592	786,540	29	129	7,615,158	59,032	白内障 (片眼)
1	6	6.0	6		487,678	924,570	90	696	43,891,014	63,062	白内障 (両眼)
127	2	5.7	80	55,622	870,789	7,902,806	195	1571	169,803,796	108,086	狭心症
5	2	11.8	33	180,580	2,570,469	8,749,532	35	651	89,966,412	138,197	急性心筋梗塞
8	3	6.7	22	166,280	2,991,367	9,603,816	14	167	41,879,138	250,773	大動脈弁狭窄症
4	6	8.5	10	56,456	1,887,864	5,614,000	23	398	43,420,862	109,098	洞不全症候群
3	1	56.0	151	93,480	2,981,901	8,938,048	8	567	23,855,208	42,073	くも膜下出血
15	8	35.5	91	119,600	1,324,189	4,165,520	21	913	27,807,960	30,458	脳出血
61	2	34.9	290	68,180	1,355,311	7,945,310	63	2317	85,384,564	36,851	脳梗塞
4	3	7.0	14	201,190	4,177,596	14,053,890	17	620	71,019,130	114,547	解離性動脈瘤
9	3	19.1	54	185,838	2,867,591	7,875,878	30	661	86,027,716	130,148	腹部大動脈瘤
16	1	6.3	30	37,510	249,265	1,103,380	16	100	3,988,240	39,882	インフルエンザ
116	2	4.7	12	97,640	223,836	582,880	116	569	27,182,760	47,773	肺炎 (小児)
83	5	27.3	175	45,930	935,061	6,034,330	83	2263	77,610,078	34,295	肺炎 (成人)
							12	119	8,434,914	70,882	慢性副鼻腔炎
6	7	17.8	30	322,430	751,007	1,143,556	6	107	4,506,042	42,113	肺気腫
113	1	5.0	17	46,970	233,821	957,110	113	566	26,421,730	46,682	喘息(小児)
29	2	15.9	82		556,083	2,186,724	29	460	16,126,402	35,057	喘息(成人)
24	8	59.5	247	226,620	1,743,105	7,940,820	24	1429	41,834,510	29,275	間質性肺炎
21	2	21.0	66	84,570	841,158	2,453,620	21	440	17,664,322	40,146	慢性呼吸不全
10	4	11.8	37	141,342	892,702	6,889,568	19	333	16,961,332	50,935	胃潰瘍
10	4	6.2	9	174,170	435,206	1,125,960	37	275	16,102,604	58,555	虫垂炎 (小児・成人区別なし)
3	2	6.3	12	29,700	265,887	520,440	35	151	9,306,060	61,630	鼠径ヘルニア
30	2	12.2	28	47,380	526,269	1,611,840	37	451	19,471,952	43,175	腸閉塞
13	4	11.6	18		785,869	3,065,670	61	809	48,357,004	59,774	胆石症
9	5	11.6	23	52,230	367,643	610,250	9	104	3,308,790	31,815	アトピー性皮膚炎
1	53	53.0	53	171,774	2,320,683	5,316,478	8	394	18,565,464	47,120	変形性膝関節症
14	4	11.6	16	164,390	764,086	1,246,930	14	163	10,697,200	65,627	川崎病
1		38.0			838,930		15	714	52,286,902	73,231	腰椎変性すべり症
3	8	18.7	30	266,560	1,396,597	2,530,772	6	201	8,379,582	41,689	脊椎症
6	2	6.5	29	77,260	1,468,511	4,198,740	19	439	27,901,704	63,557	腰部脊柱管狭窄症
4	7	13.8	21	226,270	866,181	2,716,786	13	242	11,260,348	46,530	腰椎椎間板ヘルニア
22	2	23.2	77		652,151	2,661,532	23	531	14,999,476	28,248	慢性腎不全
5	2	6.4	20	93,470	291,296	670,560	6	41	1,747,774	42,629	尿路結石症・尿管結石
24	4	9.4	36	71,780	355,073	1,167,580	24	225	8,521,756	37,874	尿路感染症
10	3	4.9	22	124,760	206,876	605,160	12	69	2,482,510	35,978	前立腺肥大症
117	5	6.2	9	28,590	177,446	471,610	117	728	20,761,190	28,518	正常分娩
16	6	15.4	44	118,810	566,514	1,620,450	16	247	9,064,230	36,697	低出生体重児
24	2	6.8	22	83,730	219,902	651,710	24	162	5,277,650	32,578	めまい
47	1	4.5	41	50,000	244,169	1,351,176	47	210	11,475,948	54,647	医薬品中毒

※正常分娩には分娩前の切迫早産などの合併症も含んでいます。

※医療費は治療の内容や医療費改定により金額が変わる場合もありますので、あくまでも目安としてご覧ください。詳細は当院医事課窓口でお尋ねください。

7. 疾患別医療費統計 対象期間：平成21年4月～平成22年3月

ICD-10	疾患名	手術・処置あり患者統計						
		あり小計	1入院日数(日)			1入院医療費(円)		
			人数(人)	最小	平均	最大	最低	平均
I 感染症および寄生虫症 (A00-B99)								
1 A080	ロタウイルス性腸炎							
2 B029	帯状疱疹							
II 新生物 (C00-D48)								
3 C15	食道の悪性新生物	14	5	41.7	211	195,750	1,588,891	8,512,650
4 C16	胃の悪性新生物	134	7	19.8	10.7	28,710	729,746	9,315,520
5 C18	結腸の悪性新生物	134	2	16.0	92	45,140	556,714	3,106,870
6 C20	直腸の悪性新生物	37	3	20.6	100	89,140	741,153	2,939,320
7 C22	肝の悪性新生物	52	5	16.4	46	128,280	529,649	1,399,182
8 C34	気管支及び肺の悪性新生物	44	5	19.3	76	92,820	583,710	2,500,220
9 C50	乳房の悪性新生物	110	3	9.2	69	103,210	299,785	1,279,050
10 C53	子宮頸部の悪性新生物	14	4	45.9	142	123,430	1,507,225	4,951,000
11 C54	子宮体部の悪性新生物	16	11	25.8	42	250,140	952,933	2,176,160
12 C61	前立腺の悪性新生物	5	15	19.6	26	498,250	615,489	771,210
13 C64	腎の悪性新生物	13	10	16.2	20	321,800	482,219	600,290
14 C71	脳の悪性新生物							
15 C73	甲状腺の悪性新生物	24	6	11.4	54	208,020	374,461	1,959,200
16 D06	子宮頸部上皮内癌	29	4	5.9	14	156,870	160,585	164,300
17 D12/K635	大腸ポリープ	246	3	3.3	14	66,240	107,014	1,042,300
18 D25	子宮筋腫	114	3	10.9	36	95,064	325,046	1,453,010
IV 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E99)								
19 E10	1型糖尿病 (IDDM)							
20 E11	2型糖尿病 (NIDDM)							
VI 神経系の疾患 (G00-G99)								
21 G473	睡眠時無呼吸症候群	13	1	8.1	11	50,610	378,826	496,900
VII 眼および付属器の疾患 (H00-H59)								
22 H25	白内障(片眼)	85	4	4.5	10	82,140	132,287	341,580
23 H25	白内障(両眼)	134	6	6.1	11	172,420	180,100	287,770
IX 循環器系の疾患 (I00-I99)								
24 I20	狭心症	155	3	10.0	69	27,786	454,454	6,201,774
25 I21	急性心筋梗塞	64	4	19.4	94	72,956	1,140,490	5,148,738
26 I351	大動脈弁狭窄症	13	3	21.9	50	233,390	1,075,976	2,160,586
27 I495	洞不全症候群	34	3	12.1	41	43,492	477,563	1,432,342
28 I60	くも膜下出血	5	26	71.6	146	1,682,280	3,827,750	6,766,450
29 I61	脳出血	7	11	67.2	220	497,780	2,845,810	6,766,450
30 I63	脳梗塞	7	26	107.4	185	1,146,210	3,546,556	5,723,380
31 I71	解離性動脈瘤	25	2	30.7	161	133,820	1,369,335	5,151,886
32 I71	腹部大動脈瘤	51	3	16.2	32	29,526	677,330	1,724,500
X 呼吸器系の疾患 (J00-J99)								
33 J10-J11	インフルエンザ							
34 J18	肺炎(小児)							
35 J18	肺炎(成人)							
36 J329	慢性副鼻腔炎	25	4	8.8	12	14	250,589	330,030
37 J439	肺気腫							
38 J450	喘息(小児)							
39 J459	喘息(成人)							
40 J84	間質性肺炎							
41 J961	慢性呼吸不全							
XI 消化器系の疾患 (K00-K93)								
42 K25	胃潰瘍	10	3	8.7	14	223,648	357,677	499,226
43 K35	虫垂炎(小児・成人区別なし)	51	4	7.5	22	225,020	351,840	736,280
44 K40	鼠径ヘルニア	67	1	4.5	20	57,730	131,237	660,680
45 K562-K567	腸閉塞	12	8	30.2	73	257,258	1,030,103	2,603,280
46 K80	胆石症	122	4	11.6	72	147,840	393,369	2,580,884
XII 皮膚および皮下組織の疾患 (L00-L99)								
47 L208	アトピー性皮膚炎							
XIII 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00-M99)								
48 M17	変形性膝関節症	7	14	30.4	38	382,410	863,374	1,049,850
49 M303	川崎病							
50 M431	腰椎変性すべり症	1		28.0			3,032,120	
51 M47	脊椎症							
52 M48	腰部脊柱管狭窄症	3	30	51.0	65	864,560	1,558,752	2,149,270
53 M51	腰椎椎間板ヘルニア							
XIV 尿路系器系の疾患 (N00-N99)								
54 N18	慢性腎不全	10	2	11.8	37	64,912	393,313	1,157,372
55 N20	尿路結石症・尿管結石	7	3	11.0	34	98,850	202,303	322,290
56 N390	尿路感染症							
57 N40	前立腺肥大症	11	7	10.3	21	223,590	412,249	1,083,514
XV 妊娠、分娩および産じょく (O00-O99)								
58 O80	正常分娩							
XVI 周産期に発生した病態 (P00-P96)								
59 P071	低出生体重児							
XVIII 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)								
60 R42	めまい							
XIX 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00-T98)								
61 T39-T50	医薬品中毒							

抽出条件：①最終退院科のデータを使用（転科診療科の実施手術データは反映されない）

②月をまたがったり、同一月2回以上入院のあったものは最終退院月に合算。③労災・交通事故患者は除く ④食事療養費は除外 ⑤人数は延べ人数

なし小計 人数(人)	手術・処置なし患者統計						合 計			疾患別	
	1 入院日数 (日)			1 入院医療費 (円)			患者数	在院日数	医療費合計(円)	1日平均医療費	疾患名
	最小	平均	最大	最低	平均	最高	合計(人)	合計(日)	合計(円)	単位：1日 平均単価：円	
72	2.0	4.2	10.0	107,711	223,405	552,680	72	299	15,861,771	53,049	ロタウイルス性腸炎
62	5.0	7.9	14.0	34,160	351,317	1,902,900	62	481	21,295,689	44,274	帯状疱疹
17	3.0	29.3	121.0	124,630	871,129	2,477,050	31	1094	49,029,233	44,816	食道の悪性新生物
31	2.0	25.7	83.0	75,640	941,991	3,164,930	165	3293	189,090,013	57,422	胃の悪性新生物
39	2.0	29.7	201.0	145,380	986,679	4,796,998	173	2028	150,078,505	74,003	結腸の悪性新生物
10	4.0	24.0	62.0	154,606	1,036,845	1,829,050	47	922	55,881,783	60,609	直腸の悪性新生物
17	1.0	47.3	222.0	42,830	1,725,283	8,790,276	69	1562	69,790,661	44,680	肝の悪性新生物
279	2.0	45.7	407.0	28,860	1,576,161	9,801,960	323	12,705	480,595,033	37,827	気管支及び肺の悪性新生物
31	6.0	30.5	102.0	207,000	924,615	1,908,080	141	2053	104,749,870	51,023	乳房の悪性新生物
13	5.0	28.7	54.0	329,780	1,254,899	2,139,290	27	1085	50,615,465	46,650	子宮頸部の悪性新生物
24	4.0	29.4	122.0	110,720	1,143,902	3,345,590	40	1353	66,760,298	49,342	子宮体部の悪性新生物
12	3.0	15.4	51.0	116,300	607,474	1,860,790	17	283	10,367,132	36,633	前立腺の悪性新生物
2	19.0	28.0	37.0	505,700	514,565	523,430	15	266	15,066,677	56,642	腎の悪性新生物
3	3.0	44.3	142.0	283,600	2,183,125	4,082,650	3	130	4,379,652	33,690	脳の悪性新生物
2	3.0	45.0	88.0	239,780	1,731,095	3,222,410	26	362	19,083,839	52,718	甲状腺の悪性新生物
							29	172	9,379,459	54,532	子宮頸部上皮内癌
8	1.0	3.1	6.0	86,410	149,265	212,120	254	740	38,860,242	52,514	大腸ポリープ
5	3.0	6.5	10.0	124,880	235,923	326,830	119	1429	88,232,883	61,744	子宮筋腫
6	8.0	15.0	22.0	304,313	588,066	940,273	6	90	3,528,396	39,204	1型糖尿病 (IDDM)
109	7.0	17.8	48.0	93,639	659,328	7,753,723	109	1955	72,526,090	37,098	2型糖尿病 (NIDDM)
373	2.0	2.1	12.0	35,590	108,086	650,211	386	778	37,938,211	48,764	睡眠時無呼吸症候群
							85	331	22,010,466	66,497	白内障 (片眼)
							134	814	61,377,640	75,403	白内障 (両眼)
175	1.0	4.4	40.0	61,092	279,771	1,807,674	330	2128	292,720,135	137,556	狭心症
2	7.0	7.5	8.0	343,162	355,298	367,434	66	1255	197,981,284	157,754	急性心筋梗塞
4	2.0	83.8	298.0	255,160	4,321,616	15,237,400	17	1215	167,876,346	138,170	大動脈弁狭窄症
4	2.0	8.3	21.0	91,340	263,362	495,450	38	456	63,706,491	139,707	洞不全症候群
1		15.0			543,040		6	227	19,997,655	88,095	くも膜下出血
31	1.0	42.5	99.0	70,330	1,509,299	3,309,770	38	1795	77,674,697	43,273	脳出血
106	2.0	32.1	191.0	134,200	1,326,141	5,768,880	113	3907	171,988,292	44,021	脳梗塞
16	1.0	14.6	34.0	101,070	643,878	1,558,512	41	1243	191,678,350	154,206	解離性動脈瘤
11	2.0	4.1	9.0	141,550	401,754	963,864	62	890	129,765,756	145,804	腹部大動脈瘤
142	1.0	4.5	31.0	50,341	226,723	1,223,899	142	633	31,741,250	50,144	インフルエンザ
279	2.0	4.8	14.0	46,190	257,331	1,088,650	279	1306	70,355,820	53,871	肺炎 (小児)
102	3.0	16.7	116.0	134,360	675,371	4,330,726	102	1676	67,839,410	40,477	肺炎 (成人)
							25	221	16,047,491	72,613	慢性副鼻腔炎
4	5.0	19.5	28.0	228,391	726,183	1,167,549	4	78	2,904,730	37,240	肺炎腫
207	1.0	4.5	13.0	53,771	235,755	1,010,661	207	863	44,793,420	51,904	喘息(小児)
34	2.0	15.4	132.0	85,521	509,669	3,915,547	34	631	20,896,409	33,116	喘息 (成人)
41	2.0	40.2	209.0	105,491	1,534,071	8,310,467	41	1607	61,362,836	38,185	間質性肺炎
32	3.0	23.3	104.0	131,680	983,915	3,375,690	32	675	28,533,551	42,272	慢性呼吸不全
15	5.0	10.3	14.0	223,648	431,416	879,126	25	229	12,697,681	55,448	胃潰瘍
12	3.0	6.4	9.0	135,750	277,860	491,000	63	428	29,286,817	68,427	虫垂炎 (小児・成人区別なし)
							67	301	19,960,014	66,312	鼠径ヘルニア
40	3.0	13.8	38.0	129,830	536,255	2,100,728	52	888	35,908,885	40,438	腸閉塞
54	3.0	11.2	23.0	136,980	464,122	1,319,060	176	1873	110,817,576	59,166	胆石症
15	2.0	7.9	19.0	103,371	324,739	507,741	15	118	4,871,085	41,280	アトピー性皮膚炎
2	10.0	12.5	15.0	359,910	401,376	442,842	9	238	12,850,219	53,993	変形性膝関節症
38	9.0	12.1	25.0	414,590	789,774	1,487,910	38	461	30,011,438	65,101	川崎病
							1	28	3,032,121	108,290	腰椎変性すべり症
3	10.0	11.0	13.0	406,761	443,111	513,951	3	33	1,329,333	40,283	脊椎症
3	5.0	11.7	17.0	225,750	409,661	574,398	6	188	8,561,136	45,538	腰部脊柱管狭窄症
9	3.0	25.1	63.0	113,391	734,617	2,015,097	9	226	6,611,555	29,255	腰椎椎間板ヘルニア
18	2.0	11.8	37.0	64,912	393,313	1,157,372	28	442	20,077,951	45,425	慢性腎不全
5	3.0	11.0	34.0	98,850	202,303	322,290	12	109	7,346,353	67,398	尿路結石症・尿管結石
50	4.0	8.5	26.0	157,270	368,633	948,374	50	417	18,063,063	43,317	尿路感染症
3	4.0	8.5	26.0	157,270	368,586	948,374	14	147	8,529,258	58,022	前立腺肥大症
376	2.0	6.4	33.0	51,030	192,531	698,756	376	2379	71,814,449	30,187	正常分娩
16	6.0	10.8	33.0	288,780	674,065	2,969,810	16	272	16,136,676	59,326	低出生体重児
62	1.0	7.3	37.0	52,241	238,738	1,159,491	62	444	14,563,043	32,800	めまい
53	1.0	4.9	26.0	45,161	252,706	1,483,821	53	254	13,140,698	51,735	医薬品中毒

※正常分娩には分娩前の切迫早産などの合併症も含まれています。

※医療費は治療の内容や医療費改定により金額が変わる場合もありますので、あくまでも目安としてご覧ください。詳細は当院医事課窓口でお尋ねください。